

うたしない 資料編

〈令和元年12月発行〉

もくじ

あ　　ゆ　　み	2
自　然　・　人　口	10
産　業　・　経　済	13
労　　　働	14
土　木　・　建　築　・　公　園	14
上　下　水　道	15
運　輸　・　通　信	15
保　健　衛　生	16
社　会　福　祉	16
年　金　・　国　保	17
教　育　・　文　化	18
治　　　安	19
財　　　政	21
行　　　政	22
議　　　会	23
選　　　挙	24
主　な　官　公　署　団　体　等	27

あ ゆ み

年代	史 実
[安政]	
4 年	松浦武四郎空知川沿岸に石炭の露頭発見(5月)。
[明治]	
6 年	榎本武揚空知川沿岸の石炭調査(10月)。
7 年	アメリカ人技師ライマン空知川沿岸の地質調査(7月)。
19 年	道庁空知炭田の地質鉦調査。
20 年	道庁歌志内の鉦床調査するも中止。
21 年	坂市太郎ら上オタウシナイの鉦床調査(7月)。
22 年	北炭は村田堤らより空知炭田を譲り受く(12月)。
23 年	坂市太郎ら下オタウシナイの鉦床調査。空知採炭所設置。空知炭礦開坑(4月)。請願巡査派出所設置(4月)。星野義信寺子屋教育始める(4月)。岩見沢・空知採炭所間電話開通(12月)。
24 年	空知炭礦採炭開始(2月)。神威炭礦開坑(6月)。岩見沢・歌志内間鉄道開通(7月)。私営郵便物集配開始(12月)。
25 年	私立空知炭山小学校開校(7月)。神威市街入植始まる。
26 年	歌志内三等郵便局開局(8月)。北炭空知炭礦病院開院(12月)。
27 年	坂市太郎上歌志内に鉦区出願。神威番外地(美山町)、大曲入植始まる。阿部岩治郎「文珠礦」発見(小樽市の藤山氏試掘)。
28 年	国木田独歩来村(9月)。阿部岩治郎「歌志内礦」発見。石狩石炭(株)「上歌志内礦」起業着手。
29 年	滝川警察分署巡査駐在所設置(3月)。神威駅営業開始(10月)。北海炭礦会社西山坑試掘。
30 年	歌志内局一般電信事務開始(2月)。歌志内村設置(7月)。戸長役場新設(9月)。
31 年	札幌区裁判所歌志内出張所設置(8月)。西山坑開坑(10月)。歌志内・赤平間道路開さく。
32 年	富良野戸長役場分割(6月)。
33 年	中村弥六「歌志内礦」買収。芦別村を分村(6月)。歌志内市街全焼(7月)。中路盤平ら歌神炭礦開坑(10月)。
34 年	空知採炭所廃止し、鉦制実施(炭鉦事務所設置)(6月)。
35 年	西山私立教育所(1月)。公立歌志内尋常高等小学校認可(7月)。衛生組合設立(8月)。結城虎五郎文珠礦譲り受く(11月)。
36 年	火葬場設置(歌神・3月)。
37 年	公立神威尋常小学校創立(12月)。作家葛西善蔵来訪。
38 年	中村弥六、中村炭礦(歌志内礦)開坑(10月)。文珠炭礦開坑(10月)。(一説37年3月、36年4月ともいう)。
39 年	二級町村制施行(4月)。第一回村会議員公選(6月)。歌志内線国鉄へ移管(10月)。
40 年	神威郵便局開局(3月)。神威巡査駐在所できる(5月)。中ノ沢坑全員ストライキ発生(7月)。

年代	史 実
	日本興業(株)新歌志内礦の試掘許可受ける。歌志内局電話開設。
41 年	巡査部長派出所できる(12月)。開北炭礦開坑、中村操太郎、中村炭礦、山懸勇三郎と共同経営。
42 年	文珠炭礦、北海炭礦(株)と改称(1月)。公立西山尋常小学校開校(4月)。
43 年	歌志内火防組合設立(5月)。
44 年	大山火事発生(5月)。奔別炭礦会社「新歌志内礦」開坑(9月)。
45 年	文珠炭礦(北海炭礦(株))田中鉦山(株)の経営となる(7月)。
[大正]	
元 年	開北炭礦、横山炭礦となる(8月)。佐々木慎思郎中村礦買収(12月)。
2 年	上歌志内礦、坂市太郎個人経営となる。歌志内魚菜卸売市場創設(9月)。
3 年	第1回坑夫慰安運動会(空知礦・9月)。
6 年	北炭、歌神鉦区・白威鉦区買収(3月)。歌志内鉦、奔別炭礦の経営(8月)。上歌志内礦、坂炭礦(株)の経営(11月)。
7 年	開北炭礦、合資会社開北炭礦となる(1月)。歌志内商工会発足(4月)。新歌志内・歌志内両礦、山下鉦業(株)の経営(12月)。
8 年	一級町村制施行(4月)。開北炭礦、株式会社となる(6月)。糸屋銀行の出張所開設(12月)。
9 年	歌志内警部補派出所に昇格。神威商工会設立(5月)。西山小学校新歌志内分教場設置(5月)。
10 年	全日本坑夫連合会歌志内連合会設立。専任助役制(2月)。神威巡査部長派出所となる(10月)。
11 年	文珠炭礦、三井鉦山(株)買収文珠坑となる(3月)。山下鉦業、山下汽船鉦業(株)と社名変更(3月)。赤平村分村(4月)。新歌志内尋常小学校開設(4月)。開北炭礦南昌洋行(株)の経営(12月)。
12 年	公立歌志内消防組発足(4月)。女子実業補習学校開校(5月)。
13 年	歌志内礦・新歌志内礦、北海道鉦業(株)経営(12月)。
14 年	坂炭礦(株)、上歌志内礦、住友合資会社と共同経営。上歌志内礦、住友・坂炭礦(株)と改称(6月)。
15 年	糸屋銀行営業休止(5月)。歌志内尋常高等小学校全焼(6月)。青年訓練所開所(7月)。私立神威消防組設置(8月)。
[昭和]	
2 年	歌志内尋常高等小学校新校舎落成(11月)。
3 年	歌志内村商工会創立(3月)。下の沢グラウンドに飛行機着陸(9月)。新歌志内礦、住友・坂炭礦(株)の経営となる(12月)。
4 年	住友歌志内炭礦病院設立(1月)。公立神威消防組設立(4月)。
5 年	上歌志内・新歌志内・歌志内礦、住友炭礦(株)

年代	史 実
6 年	の経営（4月）。村会議事堂竣工（5月）。
10 年	西山小学校閉校（4月）。役場庁舎改築（9月）。 神威尋常高等小学校に実科女学校併置（4月）。 青年訓練所青年学校となる（8月）。公会堂落成（11月）。
12 年	上歌志内・新歌志内・歌志内三礦、住友鉱業(株)経営。歌志内トンネル貫通（10月）。消防庁舎新築竣工（12月）。
13 年	砂川町歌志内村組合立上砂川尋常高等小学校発足（4月）。開北炭礦、金沢鉱業(株)の経営（6月）。
14 年	堀田綾子（故作家三浦綾子）神威尋常高等小学校教員として発令（3月）。神威礦新設（4月）。北炭空知鉱業所設置（空知・神威・赤間・天塩礦管轄）（4月）。歌志内警防団発足（4月）。住友北海道炭業所歌志内に設置（9月）。歌志内（10月）・神威（11月）両商業組合設立。歌志内・赤平間拓殖道路開通（11月）。
15 年	町制施行（4月）。歌志内第二尋常高等小学校開校（4月）。拓殖銀行歌志内出張所開設（11月）。
16 年	歌志内商業組合設立（歌志内・神威合併）（3月）。字名・地番改正（4月）。歌志内青少年団結成（4月）。上歌郵便局開局（7月）。住友鉱業(株)歌志内鉱業所設置（上歌志内・歌志内礦管轄）（8月）。神威消防庁舎新築。開北炭鉱、山田隆義個人経営（山田炭礦）（10月）。
17 年	町役場神威出張所開所（4月）。歌志内魚菜市场(株)設立（8月）。歌志内・上歌志内・新歌志内礦住友赤平鉱業所管轄となる（8月）。町章決定（10月）。
18 年	開北炭礦、北炭買収。空知鉱業所神威礦開北坑となる（5月）。文珠国民学校開校（10月）。国民健康保険組合発足（11月）。
20 年	文珠国民学校高等科併置（3月）。拓銀出張所支店昇格（5月）。文珠郵便局開局（9月）。空知礦労組（10月）、住友上歌労組（10月）、神威労組（10月）、住友歌礦労組（12月）等結成。
21 年	住友鉱業(株)、井華鉱業(株)と改称（1月）。文珠臨時乗降場開設（11月）。
22 年	文珠駅開駅（2月）。青年学校廃止（3月）。町長選挙（4月）。歌志内・神威両中学校開校（5月）。町役場文珠支所開所（7月）。歌志内・神威両消防団結成（7月）。中央バス運行（9月）。開基50周年式典（10月）。公安委員会設置（12月）。歌志内警察署発足（12月）。町役場新歌支所開所（12月）。
23 年	神威中学校新歌分校独立（1月）。歌志内高等学校家政学園開校（5月）。
24 年	上砂川町開町（1月）。紫明寮北海少年院分院として発足（3月）。文珠中学校独立（4月）。町立歌志内高等学校開校（10月）。神威中学校校舎落成（11月）。
25 年	神威駅前郵便局開局（2月）。歌志内地区労協設立（2月）。歌志内商業協同組合創立（2月）。滝川信用組合歌志内・神威両支店開設（10月）。上

年代	史 実
26 年	歌小学校設置（12月）。 上歌小学校校舎落成（1月）。消防本部設置（4月）。歌志内公平委員会設置（8月）。歌志内婦人団体連絡協議会設置（11月）。歌志内中学校校舎落成（11月）。
27 年	井華鉱業、住友石炭礦業(株)と改称。火葬場新築（9月）。町教育委員会発足（11月）。青少年問題対策協議会設置（12月）。社会福祉協議会設置（12月）。公益質屋開設（12月）。
28 年	歌志内高校道立移管（1月）。上歌志内礦、赤平礦に合併（1月）。母子寮設置（2月）。新歌志内礦閉山（7月）。歌志内商工会議所開所（9月）。新歌志内小学校閉校（9月）。役場庁舎竣工（11月）。役場庁舎移転（12月）。道道舗装作業開始。
29 年	労働金庫歌志内連絡事務所開設（4月）（11月出張所）。町立労働会館開館（7月）。歌志内警察署道警移管。三井鉱山文珠坑閉坑。
30 年	歌志内・北炭・住友消防団結成（4月）。
31 年	労働金庫支店昇格（4月）。紫明女子学院となる（4月）。町政だより発刊（4月）。町営上水道事業開始（4月）。大西町長町葬（10月）。
32 年	高等家政女学校廃校（2月）。幸袋鉱業(株)新歌礦開坑（5月）。国木田独歩詩碑除幕（9月）。開基60周年記念式典（9月）。
33 年	市営球場完成（6月）。市制施行（7月）。福祉事務所設置（7月）。国民健康保険診療所開所（7月）。監査委員制度設置（11月）。
34 年	歌志内新トンネル完成（3月）。第1回市議選（4月）。新歌小学校開校（5月）。北海道新聞社歌志内支局開局（6月）。歌志内消防署設置、同神威分遣所設置（10月）。歌神駅開駅（12月）。
35 年	都市計画審議会発足（1月）。西歌駅開駅（2月）。文珠駅民間委託（2月）。ディーゼルカー運行（3月）。平和都市宣言（5月）。空知立坑工事竣工（5月）。小児マヒ集団発生（5月）。美術協会発足（7月）。新歌小学校校舎落成（11月）。第1回市長選挙（11月）。
36 年	し尿処理場完成（1月）。消防署神威分遣所新庁舎完成（2月）。市金庫制度設置（4月）。歌志内市道議会議員単独選挙区（7月）。第1回商工まつり（8月）。第1回市民体育祭（10月）。神威岳スキートー完成（12月）。交通安全都市宣言（12月）。歌神郵便局開局（12月）。道道全線舗装完成。
37 年	神威岳公園設置決定（3月）。マザーズホーム設置（6月）。石炭調査団来市（7月）。給食センター完成（11月）。
38 年	閉山阻止非常事態宣言（3月）。幸袋鉱業所新歌礦閉山（3月）。第1回道議会議員単独区選挙（4月）。 産炭地振興学術調査団来市（8月）。北炭空知・神威両礦閉山（9月）。市立病院に昇格（旧国保診療所）（10月）。空知炭礦(株)設立（10月）。
39 年	住友歌志内鉱、鉱業所に昇格（1月）。地籍調査実施（7月）。第二次石炭調査団来市（9月）。歌

年 代	史 実
40 年	志内市復興祭(9月)。歌志内市史発刊(11月)。空知炭礦・赤間礦合併統合(7月)。神威岳UHF T V中継局完成(9月)。衛生協力会発足(9月)。
41 年	神威小学校屋内体育館全焼(3月)。神威小学校屋内体育館完成(9月)。消防本部庁舎改築(10月)。市立病院完成(11月)。
42 年	市民会館完成(12月)。
43 年	住友歌志内鉱業所、赤平鉱業所へ合併(4月)。市立神威保育所開所(7月)。歌志内消費者協会設立(12月)。
44 年	電報電話局完成。電話自動化される(7月)。市営改良住宅初年度78戸完成(11月)。中空知が広域市町村圏に指定(12月)。
45 年	中空知養護老人ホーム楽生園開園(1月)。郷土資料室設置(1月)。北斗炭礦閉山(4月)。労働金庫閉鎖(10月)。歌志内市基本構想議決(12月)。
46 年	道道赤平・歌志内線開通(3月)。過疎地域対策緊急措置法の指定を受ける(4月)。住友三山再建決まる(5月)。住友歌志内礦登川坑でガス突出、殉職30名(7月)。市民体育館完成(8月)。市道住吉線完成(8月)。(株)歌志内総合開発公社発足(9月)。住友歌志内礦閉山(10月)。
47 年	拓殖銀行歌志内支店閉店(2月)。開基75周年・市制施行15周年記念式典(10月)。神威岳スキーリフト、ロッジ完成(12月)。
48 年	救護施設親愛の家開設(2月)。歌志内市民憲章制定(5月)。歌志内市再開発懇話会発足(5月)。歌志内市土地開発公社設立(6月)。歌志内市市民憲章碑完成(11月)。新歌志内ずい道トンネル完成(11月)。本町生活館開設(12月)。歌志内市営神威岳温泉オープン(12月)。歌志内市立老人寮長寿荘完成(12月)。
49 年	歌志内市立中村幼稚園開園(4月)。加藤市長市葬(10月)。道道文珠・砂川線全線舗装(11月)。歌志内工業団地完成(12月)。中村生活館開設(12月)。
50 年	歌志内市歯科診療所設置(2月)。歌志内市立歌志内幼稚園開園(4月)。街路事業着手(5月)。北海道新聞社歌志内支局閉局(5月)。神威岳遊歩道完成(6月)。歌志内市中村歯科診療所設置(6月)。歌志内市結婚相談所開設(7月)。サイクリング・ロード完成(7月)。通園バス運行(8月)。台風第6号集中豪雨による水害(8月)。集中豪雨による二次災害(9月)。歌志内市立歌志内幼稚園々舎完成(9月)。雇用促進住宅48戸完成(11月)。市営神威岳スキー場第2リフト完成(10月)。
51 年	桜沢新鉱開発促進期成会発足(2月)。歌志内市営中村プール完成(7月)。第1回歌志内市復興市民まつり(7月)。赤平・歌志内警察署統合(8月)。神威岳レストハウス完成(9月)。市立病院看護婦寄宿舎完成(10月)。中村共同浴場完成(10月)。総合福祉センター完成(11月)。消

年 代	史 実
52 年	防署東光分遣署廃止(11月)。公共下水道事業着手(11月)。 商工会議所全焼(2月)。再開発懇話会廃止(6月)。総合開発審議会発足(7月)。商工会議所完成(11月)。総合集会施設文珠会館開設(11月)。市立図書館完成(12月)。
53 年	(株)歌志内市総合開発公社解散(2月)。歌志内市文化連盟発足(4月)。開基81周年・市制施行20周年記念公園・記念碑完成。交通事故死ゼロ1,000日達成。神威桜沢・鳩ヶ岡共同浴場完成(7月)。市営中村テニスコートオープン(9月)。市立神威保育所改築(10月)。し尿処理場第二次処理施設完成(11月)。
54 年	歌神市民体育館オープン(2月)。市広報紙500号発行(3月)。第2次歌志内市基本構想議決(3月)。神威小学校、文珠小学校閉校(3月)。神威小学校文珠分教室、神威小学校神威分教室になる(4月)。中村歯科診療所再開(4月)。衆議院議員石特委員会露頭炭採掘現場視察のため来市(6月)。市営本町テニスコートオープン(9月)。交通事故死ゼロ1,500日達成(11月)。歌志内市立中村幼稚園園舎完成(11月)。市立西小学校開校(12月)。
55 年	歌志内市教育目標制定(3月)。老人医療費65歳以上完全無料化(4月)。市営神威岳自然公園展望台オープン(6月)。斉藤藤一市長市葬(9月)。市営神威岳スキー場第3リフト完成。市老人福祉センター完成(12月)。
56 年	上歌小学校閉校(3月)。交通事故死ゼロ2,000日達成。上歌小学校・歌志内小学校統合(4月)。中村支所を出張所に改める(7月)。集中豪雨による大水害(8月)。
57 年	歌志内高等学校新校舎落成(3月)。歌志内・神威中学校閉校(3月)。歌志内・神威中学校統合。歌志内中学校校舎完成し授業開始(4月)。道道赤平・砂川線が道道赤平・奈井江線に変更(4月)。歌志内・中央小学校統合、校舎建設第1期工事始まる(6月)。交通事故死ゼロ2,500日達成(8月)。交通事故死ゼロ2,575日でストップ(11月)。
58 年	歌志内・砂川・滝川3市による中空知広域水道企業団(一部事務組合)設立(4月)。歌志内小学校創立90周年記念式典(10月)。神威児童センターオープン(12月)。紫明女子学院、千歳市へ移転(12月)。
59 年	(株)歌志内振興公社設立(3月)。中央小学校創立40周年・閉校記念式典(3月)。特別養護老人ホーム「しらかば荘」オープン(4月)。歌志内小学校新校舎落成・開校記念式典(4月)。運輸省の国鉄歌志内線ヒヤリング(現地聞き取り調査)(5月)。国鉄歌志内線問題対策特別委員会設置(6月)。歌志内市公民館建設工事起工式。第1期工事始まる(9月)。中空知広域水道用水供給事業所新設工事起工式(9月)。市教育委員会事務局移転(11月)。給食センター新築移転(12月)。

年代	史 実
60 年	中村歯科診療所新築移転(1月)。国鉄歌志内線特定地方交通線対策協議会への参加決定・第1回対策協議会開催(6月)。歌志内自動車学校新校舎完成(7月)。国内炭を守り産炭地域の振興を深める歌志内市民総決起集会(11月)。新かもい岳総合観光開発基本構想・同実施計画まとまる(12月)。
61 年	国鉄歌志内線問題対策特別委員会・国鉄歌志内線廃止反対市民会議で「歌志内線の第3セクター化」を承認(2月)。歌志内市自衛隊誘致促進協議会を設置(2月)。歌志内市公民館オープン(4月)。市立病院新経営改善5か年計画スタート(4月)。市立病院整形外科の診療開始(4月)。交通事故死ゼロ1,000日運動市民総決起集会(4月)。歌志内市婦人行動計画を策定(5月)。交通事故死ゼロ1,000日達成(7月)。第8次石炭政策の確立を訴え「石炭危機突破歌志内市民総決起集会」(8月)。第8次石炭政策の確立にむけ産炭地振興歌志内市民会議、歌志内駅前で座り込み(9月)。国鉄歌志内線4駅の乗車券発売廃止(11月)。石炭鉱業審議会・第8次石炭政策を通産省に答申(11月)。
62 年	第1回かもい岳ロゲルフェスティバル(2月)。国鉄4月1日から北海道旅客鉄道会社となる(4月)。新歌志内市史編さん事業スタート(5月)。NTT歌志内局窓口業務廃止(無人局化)(8月)。JR歌志内線の第3セクター化断念について市議会で承認(9月)。非核平和都市宣言、防犯都市宣言(9月)。㈱歌志内特用林産物生産センター設立(10月)。開基90周年市制施行30周年記念式典(10月)。札幌歌志内会設立総会(10月)。
63 年	第3次歌志内市基本構想決議(3月)。第1回歌志内市長賞授与式(3月)。JR歌志内線廃止、代替バス運行開始(4月)。歌志内交通安全協会創立40周年記念式典(5月)。歌志内市婦人防火クラブ結成(5月)。集中豪雨による水害(8月)。歌志内市体育協会創立30周年記念式典(11月)。市営センターハウスかもい岳完成(11月)。
[平成] 元 年	第1回まちおこし会議(1月)。歌志内市衛生センター完成(3月)。歌神郵便局廃局(3月)。交通事故死ゼロ1,000日達成(4月)。第1回かもい岳新緑祭(6月)。道立歌志内高校創立40周年記念式典(9月)。第1回かもい岳秋レタ祭り(10月)。かもい岳国際スキー場Tバー、ペアリフト完成(11月)。
2 年	歌志内市母子会(白梅会)創立30周年記念式典(2月)。歌志内地区保護司会創立30周年記念式典(3月)。中空知広域水道企業団水道水の供給開始(4月)。歌志内市社会福祉協議会創立30周年記念式典(6月)。交通事故死ゼロ1,500日達成(9月)。一般廃棄物最終処分場汚水処理施設完成(10月)。一般廃棄物最終処分場完成(12月)。歌志内市行財政改革市民委員会発足(12月)。

年代	史 実
3 年	健康づくりのまち宣言(3月)。歌志内市シルバーセンター開設(4月)。日本LCD㈱操業開始(4月)。産炭地振興歌志内市民会議、旧歌神駅前で産炭地を守る市民座り込み(5月)。うたしないスイス村音楽会(5月)。石炭鉱業審議会、新石炭政策を通産省に答申(6月)。第1回健やかフェスティバル&ふれあい広場開催(9月)。歌砧会20周年の集い(9月)。歌志内ライオンズクラブ認証30周年記念式典(9月)。中空知産炭地三市連絡協議会(歌志内・赤平・芦別)発足(10月)。観光館・アルプハイム開館(11月)。交通事故死ゼロ1,995日でストップ(12月)。
4 年	救護施設親愛の家創立20周年記念祝賀会(2月)。赤歌地区暴力追放運動推進協議会設立(3月)。JR歌志内線跡地買収(3月)。大栄産業㈱北海道工場建設着工(4月)。市石炭対策室設置(4月)。4週6休制導入、第2・4土曜日を閉庁に(4月)。空知産炭地域総合発展基金設立(5月)。進出企業北大フクイ本社工場落成(7月)。公共下水道供用開始(8月)。かもい岳パークゴルフ場オープン(9月)。緊急通報システムふれあいネットワーク運用開始(10月)。サイクリングロード一部使用開始(10月)。市老人クラブ連合会創立20周年記念式典(11月)。高齢者健康センターチロルの湯オープン(12月)。
5 年	進出企業大栄産業㈱北海道工場落成(1月)。歌志内市まちづくりシンポジウム開催(2月)。交通事故死ゼロ500日達成(4月)。まちづくり100人委員会発足(4月)。石炭みこしの会・歌志内塊勢発足(6月)。高齢者健康センターチロルの湯宿泊施設オープン(8月)。高橋揆一郎文学碑歌志内公園に完成(8月)。歌志内市消防設立70周年記念式典(9月)。道議会石炭対策特別委員会実情調査(10月)。産炭地振興歌志内市民会議代表が上京し、中央要請行動(12月)。
6 年	誘致企業向け住宅完成(2月)。新歌志内市史発刊(3月)。歌志内地区連合会、歌志内平和運動センター設立(1月)。第1回全市雪合戦大会開催(1月)。交通事故死ゼロ800日達成(2月)。市防犯協会創立30周年記念式典(2月)。焼山線バス上歌まで延長(4月)。市定住促進条例施行(4月)。特別養護老人ホームしらかば荘開設10周年記念祝賀会(4月)。歌志内市進出企業連絡協議会設立(4月)。歌志内地区労働組合協議会(歌志内地区労)解散総会(4月)。歌志内市開基100周年記念事業実施本部設立(4月)。人生記念植樹12年ぶりに実施(5月)。女性消防団員入団(5月)。廃棄物減量等推進審議会設置(6月)。日本LCD㈱休業(6月)。外国語指導助手招聘(7月)。交通事故死ゼロ954日でストップ(7月)。日本LCD㈱調停申し立て(7月)。産炭地振興歌志内市民会議代表が上京し、中央要請行動(7月)。あおば団地分譲地分譲開始(9月)。自衛隊歌志内支部設立(9月)。歌志内市衛生協力会創立30周年記念式典(10月)。かもい岳トン

年代	史 実
7 年	ネル完成(12月)。アリーナチロルオープン(1月)。産炭地振興歌志内市民会議・市議会石炭対策特別委員会による合同要請行動(1月)。空知炭礦(株)・労働組合に閉山提案(1月)。空知炭礦閉山対策本部設置(1月)。空知炭礦(株)、会社更生法適用申請手続き(2月)。空知炭礦労働組合・同職員組合・産炭地振興歌志内市民会議・市議会石炭対策本部特別委員会による通産省前等、座り込み行動(2月)。デイ・サービスセンター(在宅介護支援センター併設)オープン(3月)。単身者向け住宅完成(3月)。空知炭礦閉山(3月)。共同火葬場吉野斎苑(歌志内・砂川・上砂川)運営開始(4月)。交通事故死ゼロ300日達成(5月)。第二次まちづくり100人委員会発足(5月)。かもい岳国際民俗音楽祭開催(6月)。日本L C D(株)等との調停成立(7月)。第1回チロルの湯祭り開催(8月)。歌志内の将来の姿を勉強する会設置(10月)。歌志内市民劇団旗揚げ公演(11月)。
8 年	チロルの湯入館者70万人達成(1月)。山田市から児童10人が来市(2月)。文珠高台団地公営住宅完成(3月)。いきがいセンター「りんりん館」オープン(4月)。新装かもい岳温泉オープン(5月)。東光地区改良住宅完成(5月)。かもい岳温泉オープニングフェスト(6月)。福岡県山田市と姉妹都市提携仮調印(10月)。交通事故死ゼロ300日達成(10月)。住民基本台帳業務がコンピューター化される(11月)。チロルの湯露天ぶろオープン(11月)。歌志内市民生委員児童委員協議会創立50周年記念式典(11月)。神威岳国際スキー場西ゲレンデ完成(12月)。メテック電子(株)操業開始(12月)。単身者向け住宅完成(12月)。
9 年	歌志内市町内会連合会創立30周年記念式典(2月)。シルバーハウジング完成(神威)(3月)。文珠高台公営住宅完成(3月)。郷土館の名称「ゆめつむぎ」に決定(3月)。開基100年記念植樹(4月)。チロルの湯入館者100万人達成(5月)。空知炭礦(株)安定型産業廃棄物最終処分場基本計画に係る公害防止協定書提示される(5月)。開基100年記念かもい岳フェスト開催(6月)。神威駅前郵便局廃局(6月)。第1回空知炭礦安定型産業廃棄物最終処分場建設を話し合う会開催(6月)。開基100年しょってけ祭り(開催)(7月)。開基100年記念札幌交響楽団野外グリーンコンサート(7月)。空知炭礦(株)が公害防止協定書を取り下げ(7月)。東光地区改良住宅完成(7月)。開基100年記念子ども市議会開催(8月)。福岡県山田市と姉妹都市提携本調印(8月)。市民劇団「神威岳春秋」公演(10月)。印鑑登録事務がコンピューター化される(10月)。郷土館「ゆめつむぎ」オープン(10月)。開基100年記念式典(10月)。高橋揆一郎氏、國分春藏氏、明円高志氏に名誉市民称号贈与(10月)。養護老人ホーム楽生園落成(11月)。

年代	史 実
10 年	第3次まちづくり委員会全体会議(2月)。「代継ぎの桂」北海道記念保護樹木指定(3月)。交通事故死ゼロ500日達成(4月)。歌志内市シンボルキャラクター決定(4月)。歌志内市顕彰碑完成(8月)。(株)北陸興業操業開始(10月)。歌志内市情報公開条例スタート(10月)。こもれびの杜記念館一般公開開始(10月)。歌志内交通安全協会創立50周年式典(10月)。歌志内市消防団北海道知事表彰受賞(11月)。歌志内消費者協会創立30周年記念式典(11月)。歌志内文化連盟創立20周年記念式典(11月)。西小学校開校20周年記念式典(11月)。アルプマートとつくすオープン(12月)。歌志内トンネル工事着工(12月)。
11 年	かもい岳ビレッジオープン(1月)。光生舎クリーンセブン開所(1月)。松尾ジンギスカン杯かもい岳モーグル大会開催(1月)。市財政健全化推進計画策定(2月)。道の駅「うたしないチロルの湯」オープン(2月)。(株)エコバレー歌志内設立(7月)。メモリアルパーク完成(5月)。交通事故死ゼロ1,000日達成(9月)。歌志内高等学校創立50周年記念式典(10月)。(株)北農化学歌志内工場落成(10月)。うたしないチロルの湯入館者150万人達成(12月)。
12 年	ホワイトイルミネーション設置(1月)。国際スキー連盟公認第1回かもい岳カップ開催(2月)。(株)ニッショウ上歌志内閉店(3月)。(株)エコバレー歌志内リサイクル発電施設工事着工(9月)。第1回商工フェスティバル開催(9月)。広報うたしない1,000号達成(10月)。ロイヤルチェンバーオーケストラ・歌志内第九の会演奏会(12月)。
13 年	交通事故死ゼロ1,500日達成(1月)。中、北空知地域ごみ処理広域化計画参画と可燃ごみ受入を決定(5月)。歌志内市ホームページ開設(7月)。メテック電子(株)歌志内工場休止(8月)。歌志内ライオンズクラブ認証40周年記念式典(10月)。婦連協創立50周年記念式典(9月)。歌志内中学校開校20周年記念式典(11月)。第1回市町村合併問題に関わる懇談会(11月)。
14 年	メテック電子(株)歌志内工場、(株)富士精工に事業承継(1月)。交通事故死ゼロ1,853日でストップ(1月)。シルバーハウジング完成(東光)(2月)。ショッピングセンター核テナント「アルプマートとつくす」休業(2月)。歌志内交番完成(2月)。(株)富士精工歌志内工場閉鎖(3月)。ショッピングセンター核テナントとして「りょーゆ歌志内店」営業開始(6月)。上歌郵便局閉局(6月)。うたしないチロルの湯入館者200万人達成(8月)。ごみ分別収集スタート(10月)。(株)太陽ファームにワイン用ぶどう栽培事業継承(10月)。歌志内市老人クラブ連合会創立30周年記念式典(11月)。
15 年	中空知地域任意合併協議会発足(1月)。歌神体育館閉鎖(3月)。新歌志内トンネル開通(4月)。名誉市民國分春藏氏逝去(7月)。歌志内市消防

年代	史 実
16 年	<p>団、北海道消防操法訓練大会優勝（7月）。歌志内市合併問題懇話会発足（9月）。歌志内商工会議所創立50周年記念式典（10月）。歌志内パークゴルフ協会創立10周年記念式典（11月）。かもい岳スキー連盟創立（10月）。歌志内ワインフェスティバル交流会開催（11月）。</p> <p>中空知地域合併協議会発足（1月）。歌志内市合併問題懇話会まちづくりに関する提言書提出（2月）。中村出張所廃止（4月）。新市立病院完成（4月）。平成17年度から歌志内高等学校生徒募集停止決定（8月）。全国商工会議所青年部連合会北海道ブロック大会（9月）。中空知地域合併協議会解散（9月）。台風18号による暴風被害（9月）。第14代歌志内市長に泉谷和美氏が決まる（10月）。歌志内建設協会50周年記念式典（10月）。交通事故死ゼロ1,000日達成（10月）。空知中部連合自治研究会設立（11月）。平成16年無火災を達成（12月）。</p>
17 年	<p>河原敬氏に名誉市民称号贈与（2月）。かもい大橋開通（2月）。歌志内市収入役廃止（3月）。ショッピングセンター核テナント「りょーゆ歌志内店」休業（3月）。ショッピングセンター核テナントとして「ノースショップ本町店」営業開始（4月）。歌志内市民まつりが最終回を迎える（7月）。神威町内会結成50周年記念式典（12月）。</p>
18 年	<p>第61回国民体育大会冬季大会スキー競技会北海道予選会兼第57回北海道体育大会スキー競技会開催（1月）。交通事故死ゼロ1,500日達成（2月）。中空知広域水道企業団水道事業統合協定調印式（2月）。福岡県山田市との姉妹都市提携解消（3月）。第5次歌志内市基本構想策定（4月）。指定管理者社会福祉法人ほく志会による養護老人ホーム楽生園運営開始（4月）。指定管理者社会福祉法人歌志内市社会福祉協議会による歌志内市デイ・サービスセンター運営開始（4月）。歌志内市防火安全協会発足（5月）。消防署神威分遣所無人化（6月）。</p>
19 年	<p>芥川賞作家・名誉市民高橋揆一郎氏逝去（1月）。食生活改善推進協議会創立20周年記念式典（2月）。歌志内市土地開発公社解散（3月）。歌志内市町内会連合会創立40周年記念式典（3月）。北海道立歌志内高等学校閉校（3月）。赤字再建団体回避のための自主市財政健全化計画策定（3月）。チロルの湯及びアリーナチロルを(株)歌志内振興公社に売却（3月）。指定管理者(有)エコノミービジネスネットワークによる道の駅うたしないチロルの湯営業開始（4月）。指定管理者(株)プラッサによるかもい岳温泉営業開始（7月）。歌志内市小学校適正配置検討会議設立（7月）。交通事故死ゼロ2,000日達成（7月）。歌志内市歯科診療所休診（8月）。第1回北海道漬物選手権開催（10月）。人口が5,000人をきる（11月）。指定管理者(株)プラッサによるかもい岳スキー場営業開始（12月）。</p>

年代	史 実
20 年	<p>歌志内ワインフェスティバル2008開催（2月）。北海道コカ・コーラボトリング(株)との協定による災害対応型自動販売機が市役所1階ロビーに設置され運用開始（5月）。中空知分会連合消防演習会開催（6月）。災害時における応急対策に関する協定を歌志内建設協会と締結（6月）。市と歌志内市町内会連合会の情報交換会を開催（7月）。西小学校30周年PTA夏まつり開催（7月）。歌志内市ふるさと応援寄附金条例制定（9月）。閉館していた悲別ロマン座営業再開（9月）。交通事故死ゼロ2,500日達成（11月）。歌志内消費者協会創立40周年記念式典（11月）。北海道開発局札幌開発建設部、北海道コカ・コーラボトリング(株)と協働事業による「お知らせ道ねっと」運用開始（11月）。</p>
21 年	<p>故高橋揆一郎氏文学忌を『氷柱忌』と命名（1月）。歌志内中学校旧校舎で最後の卒業式（3月）。歌志内中学校で旧歌志内高校へ移転後初めての入学式（4月）。指定管理者社会福祉法人北海道光生舎による特別養護老人ホームしらかば荘運営開始（4月）。よさこいソーラン祭り空知支部大会「おいでな祭in歌志内」開催（8月）。歌志内小学校・西小学校合同閉校式典（11月）。</p>
22 年	<p>財政健全化法に基づく財政健全化計画策定・議決（2月）。中・北空知廃棄物処理広域連合設立（2月）。交通事故死ゼロ3000日達成（3月）。指定管理者社会福祉法人北海道光生舎による救護施設親愛の家運営開始（4月）。西小学校・歌志内小学校統合（4月）。交通事故死ゼロ3000日達成記念市民集会開催（5月）。5年ぶりに市民まつり開催（7月）。小学生と市長が語る会開催（9月）。中学生と市長が語る会開催（10月）。中・北空知廃棄物処理広域連合可燃ごみ焼却施設建設による公害防止協定締結（10月）。</p>
23 年	<p>交通事故死ゼロ3,314日でストップ（2月）。東日本大震災被災地へ消防士派遣（3月）。指定管理者歌志内市シルバーセンターによる歌志内市老人福祉センター運営開始（4月）。名誉市民前市長河原敬氏逝去（4月）。(株)ソラチ・クォーツ操業開始（5月）。郷土館ゆめつむぎ入館者10万人達成（5月）。4年ぶりに地区別市政懇談会開催（7月）。アナログ放送完全終了（7月）。東光団地分譲開始（8月）。台風12号集中豪雨による水害（9月）。歌志内中学校開校30周年記念式典（9月）。幼小中・地域合同大運動会開催（9月）。新消防庁舎移転（10月）。幼小中・地域学芸交流会開催（10月）。チロルの湯日帰り入浴者300万人達成（11月）。中学生と市長が語る会開催（11月）。小学生と市長が語る会開催（12月）。</p>
24 年	<p>1市3町間の公共施設を相互利用するための協定書を締結（歌志内市、奈井江町、浦臼町、上砂川町）（1月）。JOCジュニアオリンピックカップ全国スキージュニア競技会兼2012全日本ジュニアスキー選手権大会（3月）。特別養護老人ホームしらかば荘を社会福祉法人北海道光生</p>

年 代	史 実
24 年	舎に譲渡(4月)。親愛の家移転改築工事竣工式。文珠地区融雪による土砂災害(4月)。名誉市民明円高志氏逝去(5月)。富良野グループ「明日、悲別で」公演(7月)。うたしない市民まつり開催(7月)。アルシート・ギロリー三世帰国、ジョン・ワルトン・ミラー三世着任(8月)。水耕栽培ビジネス参入事業開始(8月)。右代啓祐選手(ロンドンオリンピック陸上十種競技出場)来歌(9月)。幼小中・地域合同大運動会開催(9月)。第16代歌志内市長に村上隆興氏が決まる(10月)。いこいの里(サービス付き高齢者向け住宅)オープン(10月)。歌志内市副市長に岩崎雄逸氏を選任、歌志内市教育長に森塚勝敏氏を任命(11月)。室内パークゴルフ場オープン(11月)。
25 年	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入(2月)。JOCジュニアオリンピックカップ2013兼全日本ジュニアスキー選手権大会(3月)。チロルの湯リニューアルオープン(8月)。幼小中・地域合同大運動会開催(9月)。戸籍事務コンピュータ化(9月)。市立病院・特別養護老人ホームしらかば荘・神威町内会において、災害等に関する応援協定締結(9月)。北星学園大学との連携協定調印式(10月)。
26 年	JOCジュニアオリンピックカップ2014兼全日本ジュニアスキー選手権大会(3月)。歌志内市立養護老人ホーム楽生園を社会福祉法人ほく志会に無償譲渡(4月)。歌志内市防犯協会創立50周年記念式典(6月)。中空知定住自立圏形成協定締結(7月)。局地的大雨により本町・歌神地区床下浸水、土砂崩れ被害。(7月)。中川雄介さん陸上競技でインターハイ出場(7月)。幼小中・地域合同大運動会開催(9月)。大規模災害時等の連携に関する協定締結(9月)。子育て世代と市長との懇談会(12月)。
27 年	交通事故死ゼロ1,500日達成(3月)。地域おこし協力隊採用(6、7月)。図書館移転(7月)。公民館がコミュニティセンターに変更(10月)。札幌地区トラック協会滝川支部と災害時における物資の緊急・救援輸送等に関する協定締結(10月)。消防第二分団詰所開所式(11月)。ワイン用ぶどう試験栽培事業開始決定(12月)。
28 年	歌志内市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定(1月)。コミュニティセンターの愛称が「うたみん」に決定(3月)。第6次歌志内市基本構想議決(3月)。地域おこし協力隊員採用(5月)。ワイン用ぶどう試験栽培事業圃場整備開始(6月)。参議院議員選挙以降の選挙における投票所閉鎖時刻の1時間繰り上げ決定(7月)。地域おこし協力隊員採用(8月)。台風7号、11号、9号による床上浸水、土砂崩れ被害(8月)。道道文珠砂川(焼山線)・砂川・歌志内(一の沢線)土砂崩れにより通行止め(8月)。交通事故死ゼロ2,000日達成記念式典(8月)。幼保小中・地域合同大運動会開催(9月)。うたみん開館30周年記念事業

年 代	史 実
29 年	北星学園大学・吹奏楽コンサート開催(10月)。第17代歌志内市長に村上隆興氏が再選(10月)。社会福祉法人ほく志会並びに社会福祉法人北海道光生舎との災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定を締結(11月)。高齢者専用住宅完成(11月)。郷土館豆本「歌志内なまはげ伝説」発刊(12月)。 食生活改善推進協議会創立30周年記念祝賀会(2月)。歌志内市町内会連合会創立50周年記念式典・祝賀会(2月)。うたみん市開催(3月)。生活協同組合コープさっぽろとの高齢者のための地域見守り活動に関する協定を締結(3月)。株式会社大浦新聞販売所との高齢者のための地域見守り活動に関する協定を締結(4月)。ワイン用ぶどう試験栽培事業苗木植栽(5月)。本城義雄さん(画家)国展新会員に推挙(5月)。赤十字災害救援車「博愛号」更新設置(6月)。ウィルツ・カイル・リー着任(9人目)(7月)。郷土館豆本「歌志内線物語」発刊(7月)。ジョン・ワルトン・ミラー三世退任(8月)。札幌歌志内会30周年記念式典(歌志内市で開催)(9月)。チロルの湯入館者400万人達成(9月)。幼保小中・地域合同大運動会開催(9月)。認定こども園の愛称が「あおぞら」に決定(12月)。
30 年	石井智也選手(平昌オリンピックアルペンスキー男子大回転)出場決定(1月)。歌志内市立歌志内幼稚園開園(3月)。幼稚園対象児童「特別利用保育」開始(市立神威保育所)(4月)。ワイン用ぶどう試験栽培事業苗木植栽(栽培面積拡張)(5月)。市制施行60周年記念事業(NHK-FM「弾き語りフォーユー」公開録音開催)(6月)。歌志内市義務教育学校設置検討会議設置(6月)。市立神威保育所閉所(7月)。認定こども園開園(8月)。郷土館豆本「市制施行60周年記念・歌志内ヒストリー」発刊(8月)。北海道胆振東部地震により北海道全域が停電(9月)。市制施行60周年記念式典開催取り止め(北海道胆振東部地震の影響)(9月)。20年ぶりに敬老会開催(9月)。中村歯科診療所休診(10月)。滝川測量設計(株)と無人航空機による災害時等支援協力に関する協定締結(11月)。
31 年	中央バス焼山線廃止(3月)。かもい岳スキー場・かもい岳温泉休止(4月)。交通事故死ゼロ3,000日達成(4月)。
[令和]元年	地域おこし協力隊員採用(5、8月)。中村歯科診療所廃止(7月)。

自然・人口

面積 55.95km²

地勢 本市は、北海道のほぼ中央、石狩平野の東北端の山間に位置し、東西10.3km、南北10.8kmで、総面積55.95km²を有する。気候は内陸型の様相を呈し、冬期における最深積雪量は約1.2m以上で年間降雪量は約10mに達する。地勢はおおむね急峻で、行政区域の約75%を山林で占め、南東部はペンケ山（811.2m）を主峰とし、600m程度の山々を境に芦別市に接し、北部は赤平山（366.2m）、神威岳（467.4m）を境に赤平市に接する。また、南西部及び西部は、少しずつひらけて上砂川町及び砂川市に隣接する。

本市は、狭小な山あいを東西に貫流するペンケ歌志内川の兩岸の僅かな平坦地に、この河川と並行して道道赤平奈井江線が縦断しており、市街地はこれに沿って帯状に形成する。

地目別土地面積

(単位：km²)

総面積	宅地	田畑	山林	原野	その他
55.95	1.40	0.13	36.61	1.65	16.16

31.1.1現在

月別気象

(平成30年消防年報)

区分		月別											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
気温(℃)	最高	3.9	2.8	15.3	22.7	27.2	31.0	32.8	31.1	28.4	19.9	16.3	7.3
	最低	-18.3	-20.6	-12.9	-3.5	1.0	1.7	6.8	8.5	5.2	-0.5	-6.8	-15.3
	平均	-5.4	-7.4	-0.4	5.6	12.1	15.4	20.7	19.6	16.0	9.9	3.5	-4.1
晴雨日数	晴	9	9	15	15	12	11	14	10	12	12	4	5
	曇	13	13	13	14	17	16	13	18	17	17	22	16
	雨	0	0	2	1	2	3	4	3	1	2	1	0
	雪	9	6	1	0	0	0	0	0	0	0	3	10
降雪量 (cm)		314	304	48	5	0	0	0	0	0	0	64	406
降雨量 (mm)		0	0	94.5	29	71	110	274.5	295	38	152	51	20.5

人口の推移

年次	世帯数	総数			人口密度 1 km ² あたり	1世帯あたり 平均人口	摘要
		総数	男	女			
明治30年	748	3,386	—	—	3.0	4.53	12月末現住人口
35	1,529	7,148	4,003	3,145	37.9	4.67	"
40	2,058	9,419	4,968	4,451	49.9	4.58	"
大正元年	2,342	11,545	6,172	5,373	61.1	4.93	"
5	2,650	12,062	6,638	5,424	63.9	4.55	"
10	4,589	22,102	12,081	10,021	117.1	4.82	"
14	2,900	14,028	7,339	6,689	230.9	4.84	10月1日国勢調査
昭和5年	3,430	17,137	8,818	8,319	281.3	5.00	"
10	3,118	16,299	8,446	7,853	267.5	5.23	10月1日現住人口
15	6,312	33,254	—	—	550.1	5.27	10月1日国勢調査
20	6,501	37,832	21,034	16,798	621.0	5.82	11月1日人口調査
23	8,424	46,171	24,406	21,765	757.9	5.48	7月1日 "
25	7,934	40,954	21,030	19,924	714.7	5.16	10月1日国勢調査
30	7,289	36,621	18,295	18,326	656.9	5.02	"
35	8,201	38,002	19,196	18,806	681.7	4.63	"
40	6,945	27,744	13,818	13,926	497.7	3.99	"
45	5,528	19,334	9,462	9,872	346.8	3.50	"
50	3,881	11,778	5,624	6,154	211.3	3.03	"
55	3,647	10,178	4,864	5,314	182.6	2.79	"
60	3,612	9,612	4,619	4,993	172.4	2.66	"
61	3,660	9,770	4,681	5,089	175.2	2.67	4月1日住民基本台帳
62	3,595	9,485	4,528	4,957	170.1	2.64	"
63	3,545	9,274	4,415	4,859	166.3	2.62	"
平成元年	3,461	9,036	4,287	4,749	161.4	2.61	"
2	3,422	8,750	4,138	4,612	156.3	2.56	4月1日住民基本台帳
	3,180	8,279	3,915	4,364	147.9	2.60	10月1日国勢調査
3	3,352	8,420	3,984	4,436	150.4	2.51	4月1日住民基本台帳
4	3,278	8,113	3,814	4,299	144.9	2.47	"
5	3,229	7,836	3,684	4,152	140.0	2.43	"
6	3,167	7,558	3,542	4,016	135.0	2.39	"
7	3,105	7,347	3,422	3,925	131.2	2.37	4月1日住民基本台帳
	2,814	6,867	3,195	3,672	122.6	2.44	10月1日国勢調査
8	2,962	6,770	3,112	3,658	120.9	2.29	4月1日住民基本台帳
9	3,037	6,606	3,092	3,514	118.0	2.18	"
10	3,027	6,461	3,014	3,447	115.4	2.13	"
11	2,986	6,282	2,902	3,380	112.2	2.10	"
12	2,980	6,178	2,848	3,330	110.3	2.07	4月1日住民基本台帳
	2,579	5,941	2,695	3,246	106.1	2.30	10月1日国勢調査
13	2,959	6,078	2,785	3,293	108.6	2.05	4月1日住民基本台帳
14	2,923	5,910	2,723	3,187	105.6	2.02	"
15	2,868	5,799	2,674	3,125	103.6	2.02	"
16	2,837	5,666	2,605	3,061	101.2	2.00	"
17	2,782	5,499	2,507	2,992	98.2	1.98	4月1日住民基本台帳
	2,335	5,221	2,327	2,894	93.2	2.24	10月1日国勢調査
18	2,741	5,309	2,411	2,898	94.8	1.94	4月1日住民基本台帳
19	2,654	5,100	2,320	2,780	91.1	1.92	"
20	2,572	4,907	2,237	2,670	87.6	1.91	"
21	2,498	4,755	2,169	2,586	84.9	1.90	"
22	2,432	4,579	2,072	2,507	81.8	1.88	4月1日住民基本台帳
	2,000	4,387	1,955	2,432	78.4	2.19	10月1日国勢調査
23	2,367	4,425	2,006	2,419	79.0	1.87	4月1日住民基本台帳
24	2,285	4,259	1,942	2,317	76.1	1.86	"
25	2,262	4,178	1,907	2,271	74.6	1.85	1月1日住民基本台帳

年次	世帯数	総数			人口密度 1 km ² 当たり	1世帯当たり 平均人口	摘 要
		総数	男	女			
26	2,216	4,033	1,841	2,192	72.0	1.82	1月1日住民基本台帳
27	2,143	3,833	1,768	2,065	68.3	1.78	"
28	2,074	3,664	1,707	1,957	65.4	1.77	"
29	2,015	3,524	1,632	1,892	62.9	1.75	"
30	1,980	3,408	1,582	1,826	60.9	1.72	"
31	1,908	3,275	1,533	1,742	58.5	1.72	"

最近5か年間の人口動態

年(度)	自然動態 ①			社会動態 ②			増減 ①+②	結 婚	離 婚
	出 生	死 亡	増 減	転 入	転 出	増 減			
26	5	87	△82	93	211	△118	△200	15	8
27	12	90	△78	70	161	△91	△169	12	4
28	9	82	△73	80	147	△67	△140	14	3
29	9	74	△65	89	140	△51	△116	5	4
30	6	87	△81	81	133	△52	△133	8	1

※外国人含む人口

(戸籍保険グループ)

※年(1月～12月)で集計

最近5か年の年齢別人口の推移

各年1月1日現在

年 齢	平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		平成31年	
	総 数	構成比	総 数	構成比	総 数	構成比	総 数	構成比	総 数	構成比
総 数	3,833	100	3,664	100	3,524	100	3,408	100	3,275	100
0～4	46	1.2	44	1.2	40	1.1	34	1.0	36	1.1
5～9	78	2.0	66	1.8	63	1.8	50	1.5	50	1.5
10～14	112	2.9	105	2.9	96	2.7	85	2.5	80	2.4
15～19	112	2.9	105	2.9	104	3.0	105	3.1	107	3.3
20～24	106	2.8	107	2.9	92	2.6	90	2.6	76	2.3
25～29	88	2.3	71	1.9	72	2.0	73	2.1	72	2.2
30～34	149	3.9	126	3.4	108	3.1	93	2.7	82	2.5
35～39	171	4.5	157	4.3	148	4.2	134	3.9	135	4.1
40～44	187	4.9	184	5.0	172	4.9	183	5.4	167	5.1
45～49	178	4.6	163	4.4	173	4.9	159	4.7	166	5.1
50～54	232	6.1	226	6.2	195	5.5	186	5.5	172	5.3
55～59	266	6.9	246	6.7	250	7.1	236	6.9	225	6.9
60～64	391	10.2	369	10.1	323	9.2	290	8.5	255	7.8
65～69	382	10.0	404	11.0	432	12.3	437	12.8	408	12.5
70～74	392	10.2	362	9.9	324	9.2	325	9.5	323	9.9
75～79	318	8.3	312	8.5	339	9.6	327	9.6	340	10.4
80～84	305	8.0	299	8.2	265	7.5	279	8.2	253	7.7
85～89	192	5.0	200	5.5	207	5.9	189	5.5	190	5.8
90～94	99	2.6	92	2.5	91	2.6	102	3.0	104	3.2
95～99	28	0.7	25	0.7	29	0.8	29	0.9	33	1.0
100歳以上	1	0.0	1	0.0	1	0.0	2	0.1	1	0.0

※外国人含む人口

外国人登録者数

31.1.1現在

国籍別	登録者数		
	男	女	計
中国	0	0	0
韓国・朝鮮	0	2	2
フィリピン	0	1	1
米国	1	0	1

(戸籍保険グループ)

産業・経済

石炭

歌志内市における最近5か年の出炭量

(単位：t)

年度	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
出炭量	68,738	88,092	106,027	77,826	53,871

商工業

産業分類別事業所数等

(公務を除く)

事業	事業所	従業者数
農林漁業	1	—
鉱業、採石業、砂利採取業	2	41
建設業	15	103
製造業	4	47
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0
情報通信業	1	3
運輸業、郵便業	5	52
卸売業・小売業	34	128
金融業、保険業	3	8
不動産業、物品賃貸業	1	1
学術研究、専門・技術サービス業	0	0
宿泊業・飲食サービス業	11	54
生活関連サービス業、娯楽業	12	29
教育、学習支援業	3	10
医療、福祉	15	240
複合サービス事業	3	9
サービス業(他に分類されないもの)	19	76
計	129	801

※平成30年6月20日公表

(資料：平成28年経済センサス活動調査 確報集計)

産業分類別商店数等

(単位：百万円)

事業	商店数	従業者数	年間販売数
卸売業	2	11	X
織物・衣服・身のまわり品小売業	4	7	22
飲食料品小売業	9	43	489
機械器具小売業	2	3	X
その他の小売業	14	54	711
計	31	118	5,763

※平成30年3月28日公表

(資料：平成28年経済センサス活動調査)

製造業の事業所数等

(単位：万円)

項目	事業所数	従業者数	出荷額等
分類別			
窯業・土石製品製造業	1	12	X
電子部品・デバイス・電子回路製造業	1	29	X
計	2	41	X

※令和元年7月1日公表

(資料：平成30年工業統計調査 確報集計)

預金

31.3月末 (単位：千円)

金融機関	普通・通知預金	定期預金	その他	計
信用金庫	7,090,015	4,401,952	134,612	11,626,579
計	7,090,015	4,401,952	134,612	11,626,579

(資料提供：北門信用金庫歌志内支店)

貸 付

31.3月末 (単位：千円)

金融機関	割引手形	手形貸付	その他	計
信用金庫	0	75,000	1,000,381	1,075,381
計	0	75,000	1,000,381	1,075,381

(資料提供：北門信用金庫歌志内支店)

進 出 企 業

31.4.1現在 (単位：千円)

企 業 名	操業年月	資本金	業 種	従業員 (人)
ソメスサドル(株)	昭和39年11月	25,000	馬具、バッグ、皮革製品製造	1
大栄産業(株)北海道工場	平成5年4月	56,000	F R P 浄化槽製造	2
歌志内興産(株)	平成7年11月	20,000	運搬業	5
(株)北陸興業	平成9年12月	12,100	送電線基礎工事用鉄筋加工、土木、建築工事	12
(株)かもい岳ビレッジ開発	平成10年1月	10,000	コテージ、オートキャンプ場	1
(株)ソラチ・クォーツ	平成14年11月	10,000	電子部品製造業	24
(有)ティ・エスフードシステム	平成24年11月	3,000	農業	6

(ふるさと振興グループ)

労 働

31.4.1現在

組 織 名	人 員
自治労歌志内職員労働組合	72
北海道教職員組合空知支部歌志内支会	12
計	84

土 木 ・ 建 築 ・ 公 園

住宅の建設状況

各年度末現在

種 別	年 度			
	27	28	29	30
公 営 住 宅	0	0	0	0
改 良 住 宅	0	0	0	0
市 有 住 宅	0	10	0	0
誘致企業向け住宅	0	0	0	0
計	0	10	0	0

(住宅管理グループ)

公 園

31.4.1現在

区 分	個所数	備 考
チビッ子広場	3	歌神川向ほか
児童遊園地	6	本町中央ほか
子ども遊び場	1	文珠本通地区ほか
児童公園	5	歌神ほか
幼児遊園地	1	文珠団地
近隣公園	2	歌志内・中村公園
風致公園	1	神威岳自然公園
歴史公園	1	歌志内市開拓碑小公園
街区公園	7	ふれあい公園ほか
計	27	

(土木建築グループ)

区 分	路線数	道路延長 (km)	橋 梁		舗装延長 (km)	舗装率 (%)
			永 久 橋	木 橋		
道 道	5	26.4	16	—	18.7	70.83
市 道	101	44.9	22	—	34.0	75.72
計	106	71.3	38	—	52.7	73.91

(土木建築グループ)

上下水道

上水道の現況

31.4.1現在

区 分	現 況
配 水 施 設	2
水 源	空 知 川
1 日 当 たり 給 水 量 (m ³)	1,512
計 画 給 水 量 (m ³)	1,920
給 水 区 域	市 内 全 域
現 在 給 水 人 口 (人)	3,230
計 画 給 水 人 口 (人)	4,007

(中空知広域水道企業団歌志内営業所)

下水道の現況

31.4.1現在

区 分	現 況
認 可 区 域 (ha)	352.1
整 備 面 積 (ha)	295.3
整 備 率 (%)	83.9
処 理 区 域 内 人 口 (人)	3,199
水 洗 化 人 口 (人)	3,044
水 洗 化 比 率 (%)	95.1

(土木建築グループ)

運輸・通信

自動車の登録台数

年 度	貨 物 車	乗 合 車	乗 用 車	特殊用途車	大型特殊車	小型二輪車	軽自動車	計
27	149	14	1,279	51	53	22	990	2,558
28	148	14	1,224	50	54	22	974	2,486
29	135	11	1,201	43	53	19	965	2,427
30	128	8	1,151	39	54	23	966	2,369

(資料提供：北海道陸運協会)

郵便施設

年 度	窓口局	ポスト数	切手販売所	私 書 箱	
				設 備 数	貸 与 数
28	3	14	4	8	0
29	3	14	4	8	0
30	3	14	4	8	0

(資料提供：歌志内郵便局)

電話の加入状況

区 分	年 度	29	30
	加入電話 (加入)		1,064
	(再掲) 事務用	107	99
	(再掲) 住宅用	957	885
I N S サービス (回線)		50	47
	(再掲) 事務用	45	43
	(再掲) 住宅用	5	4
公衆電話 (個)		11	11
	(再掲) アナログ	9	9
	(再掲) デジタル	2	2

ICカード公衆電話の全てのサービスは平成18年3月末をもって終了させていただきました。

※INS1500は10回線で換算。(資料提供：N T T東日本-北海道 営業部)

保健衛生

じん芥処理実績 (搬出量単位：t)

年 度	計画収集地区		搬 出 延台数	搬 出 総 量	1 戸平均 搬 出 量
	世帯数	人口			
27	2,121	3,774	4,722	973	0.46
28	2,067	3,615	4,462	950	0.46
29	2,015	3,494	4,565	926	0.46
30	1,971	3,385	4,613	938	0.48

(環境交通グループ)

し尿処理実績 (搬出量単位：kl)

年 度	計画収集地区		搬 出 総 量	1 戸平均 処 理 量
	世帯数	人口		
27	155	235	214	1.38
28	143	215	193	1.35
29	138	204	184	1.33
30	127	188	173	1.36

(環境交通グループ)

医療機関 31.4.1現在

区 分	ベット数	医 師	歯科医師	看 護 師	薬 剤 師
市 立 病 院	60	1		19	1
勤医協神威診療所		1		2	
歯 科 診 療 所			1		

市立病院利用状況 (延人員)

年 度	入院	外来
27	18,980	14,748
28	17,530	14,199
29	19,804	13,807
30	17,932	12,694

社会福祉

社会福祉施設の状況 31.4.1現在

名 称	目 的	数	定員数	指定管理者及び管理者	備 考
東 光 児 童 館	児 童 厚 生 施 設	1	—	社会福祉法人ほく志会	H26.4.1施設譲渡 特定施設入居者生 活介護事業所(定 員45名)を併設 施設譲渡
神威児童センター	"	1	—		
楽 生 園	養護老人ホーム	1	100		
親 愛 の 家	救 護 施 設	1	100	社会福祉法人北海道光生舎	H24.4.1施設譲渡
老人福祉センター	老人福祉施設	1	—	歌志内市シルバーセンター	
しらかば荘	特別養護老人ホーム	1	50	社会福祉法人北海道光生舎	
デイ・サービスセンター	介護保険施設	1	1日25	社会福祉法人歌志内市社会福祉協議会	

主要死因別状況

死 因	26		27		28		29	
	死亡数(人)	構成比(%)	死亡数(人)	構成比(%)	死亡数(人)	構成比(%)	死亡数(人)	構成比(%)
総 数	87	100.0	92	100.0	80	100.0	75	100.0
脳 血 管 疾 患	12	13.8	14	15.2	10	12.5	4	5.3
悪 性 新 生 物	29	33.3	25	27.2	24	30.0	22	29.3
心 疾 患	12	13.8	11	12.0	13	16.3	12	16.0
高 血 圧 性 疾 患	2	2.3	1	1.1	1	1.3	1	1.3
事 故 死	2	2.3	6	6.5	0	0.0	2	2.7
自 殺	1	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
老 衰	1	1.1	3	3.3	2	2.5	4	5.3
結 核	0	0.0	0	0.0	1	1.3	0	0.0
肺炎・気管支炎ほか	10	11.5	17	18.5	8	10.0	11	14.7
肝 疾 患	2	2.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
そ の 他 の 疾 患	16	18.4	15	16.3	21	26.3	19	25.3

(保健介護グループ)

生活保護の状況

年 度	被保護 (月平均)		保護率 (対人口千人比)	扶 助 別 人 員 (月 平 均)						扶助費総額 (千円)
	世 帯	人 員		生 活	住 宅	教 育	介 護	医 療	そ の 他	
27	121	151	40.8	127	101	8	16	134	4	281,651
28	114	141	39.7	117	97	7	16	126	2	252,135
29	112	138	40.1	116	94	6	18	124	3	243,302
30	104	125	37.7	103	83	3	15	112	4	227,786

(生活保護グループ)

年金・国保

国民年金加入状況

年 度	被 保 険 者 数				保 険 料 免 除 者
	総 数	第 1 号	第 3 号	任 意	
27	531	357	171	3	242
28	477	322	150	5	215
29	443	293	143	7	198
30	399	264	127	8	177

(戸籍保険グループ)

国民年金給付状況

(単位：千円)

年 度	区 分	総 数		老 齢 基 礎 年 金		老 齢 年 金		障 害 基 礎 年 金		障 害 年 金		遺 族 基 礎 年 金	
		件 数	年 金 額	件 数	年 金 額	件 数	年 金 額	件 数	年 金 額	件 数	年 金 額	件 数	年 金 額
27		1,649	1,046,942	1,449	894,408	48	25,968	136	114,118	8	6,435	7	5,578
28		1,661	1,054,599	1,472	910,269	45	24,004	128	107,878	8	6,435	7	5,578
29		1,687	1,061,938	1,511	925,763	36	19,675	127	106,403	6	4,870	6	4,793
30		1,668	1,055,620	1,498	923,208	30	16,106	128	106,988	5	4,091	6	4,793

年 度	区 分	母 子 ・ 準 母 子 年 金		寡 婦 年 金		老 齢 福 祉 年 金		死 亡 一 時 金	
		件 数	年 金 額	件 数	年 金 額	件 数	年 金 額	件 数	年 金 額
27		0	0	1	435	0	0	0	0
28		0	0	1	435	0	0	0	0
29		0	0	1	434	0	0	0	0
30		0	0	1	434	0	0	0	0

(戸籍保険グループ)

国民健康保険の給付状況

年度	世帯数		被保険者数		医療分保険税収入額			療養諸費			出産育児一時金		葬祭費		受診率 (%)
	総数	内訳	総数	内訳	総額	1世帯当たり	1人当たり	件数	費用額	1人当たり	件数	総額	件数	総額	
27	654	一般 614	908	一般 851	34,280,683	55,832	40,283	14,312	485,765,659	570,817	2	840,000	15	150,000	1,682
		退職 40		退職 57	4,626,721	115,668	81,171	1,208	32,607,183	572,056					2,119
28	616	一般 594	853	一般 822	33,622,819	56,604	40,904	13,796	433,883,322	527,839	1	420,000	4	40,000	1,678
		退職 22		退職 31	2,393,572	108,799	77,212	742	12,759,478	411,596					2,394
29	580	一般 572	779	一般 770	32,575,970	56,951	42,306	13,273	420,236,048	545,761	0	0	9	90,000	1,724
		退職 8		退職 9	1,273,177	159,147	141,464	353	7,789,767	865,530					3,922
30	546	一般 546	723	一般 723	29,533,529	54,091	40,849	12,200	411,355,738	568,957	2	840,000	13	350,000	1,687
		退職 0		退職 0	78,592	0	0	39	383,260	0					0

※医療区分保険税収入額は現年分のみを記載。受診率は入院・入院外・歯科のみを記載。(戸籍保険グループ)
 なお、平成13年度より空知中部広域連合に加入し、事業を行っています。

教育・文化

学校児童生徒及び教職員数

元.5.1現在

区分	学級数	児童生徒数			教職員数			事務職員数	その他の職員
		男	女	計	男	女	計		
歌志内小学校	(2) 8	(3) 39	26	(3) 65	7	5	12	1	0
歌志内中学校	(2) 5	(3) 27	(3) 27	(6) 54	11	2	13	1	1

※()内は特別支援学級、児童生徒数の内訳

卒業後の状況

31.3卒業

区分	進学	就職	その他	計
中学校	13	2	0	15

就職先の分布

31.3卒業

区分	道内		その他	計
	市内	市外		
中学校	1	1	0	2

区分	園 児 数												職 員 数			その他の職員
	1号認定			2号認定			3号認定			計			男	女	計	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計				
歌志内	6	6	12	5	2	7	5	3	8	16	11	27	1	8	9	2

図書館蔵書冊数

31.4.1現在 (単位:冊)

総記	哲学	歴史地理	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学	児童書	視聴覚資料	計
1,159	324	908	994	424	735	223	1,026	174	10,580	8,340	281	25,168

図書館利用状況

平成30年度 (単位:冊)

総記	哲学	歴史地理	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学	児童書	視聴覚資料	雑誌	計
66	60	66	75	150	266	46	265	12	4,018	2,181	134	574	7,913

図書館利用者数

平成30年度 (単位:人)

公務員	会社事務員	教職員	自営業	学生	高校生	中学生	小学生	主婦	その他	無職	計
22	32	4	6	1	5	18	49	89	56	64	346

コミュニティセンター利用状況

年度	会議		研修会・講座		催事		サークル		保健		その他		計	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
30	146	1,781	121	2,628	30	3,796	565	3,572	20	760	155	2,664	1,037	15,201

治 安

交通事故発生状況

年 別	人身事故			物損事故
	発生数	死者	傷者	発生数
27	4	0	4	43
28	3	0	3	40
29	1	0	1	35
30	1	0	1	54

火災発生件数・損害状況

年 別	火 災 件 数			焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	焼 損 棟 数	罹 災 世 帯 数	罹 災 人 員	死 傷 者 数	
	建 物	車 両	その他						死 者	負 傷 者
27	2	0	0	134	11,987	2	1	4	0	0
28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0

(消防本部)

救急出場状況（原因別）

区分 年別	出場 件数	搬送 人員	事 故 種 別 (件数)										
			火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一 般負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の他
27	318	310	0	0	0	8	2	2	39	0	0	236	31
28	315	296	0	0	0	7	3	3	47	0	3	213	39
29	277	267	0	0	0	4	2	4	39	0	1	202	25
30	231	222	0	0	0	6	1	6	32	1	1	162	22

(消防本部)

救急出場状況（月別）

年別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
27		39	21	24	33	21	24	27	19	14	22	34	40
28		30	35	22	16	24	26	26	24	27	25	28	32
29		19	19	25	15	17	22	26	31	23	25	26	29
30		28	26	18	15	11	20	20	20	16	25	16	16

消防職・団員及び消防施設

31.4.1現在

署 ・ 所	消 防 本 部	消 防 団			消 防 車 両						消防水利	
		団 本 部	第 1 分 団	第 2 分 団	タ ン ク 車	ポ ン プ 車	指 令 車	広 報 搬 送 車	救 急 車	指 揮 広 報 車	防 火 水 槽	消 火 栓
2	23人	14人	20人	16人	2台	2台	1台	1台	2台	2台	63基	1基

犯罪発生・認知状況

区分	年別	27	28	29	30
殺人		0	0	0	0
強盗		0	0	0	0
放火		0	0	0	0
強姦		0	0	0	0
暴行		0	0	1	2
傷害		1	2	1	0
恐喝		0	0	0	0
窃盗		3	2	2	2
詐欺		0	0	2	0
横領		0	0	0	1
偽造		0	0	0	0
風俗犯		0	1	0	1
その他刑法犯		2	2	2	3
計		6	7	8	9

(資料提供：赤歌警察署)

財 政

一般会計

平成31年度当初予算

(単位：千円)

歳入科目	金額	構成比 (%)	歳出科目	金額	構成比 (%)
市 税	191,272	4.8	議 会 費	54,789	1.4
地方譲与税	18,200	0.5	総 務 費	224,063	5.6
利子割交付金	400	0.0	民 生 費	1,049,519	26.1
配当割交付金	360	0.0	衛 生 費	442,922	11.0
株式等譲渡					
所得割交付金	590	0.0	労 働 費	1,695	0.0
地方消費税交付金	63,400	1.6	農 林 費	27,126	0.7
自動車取得税					
交 付 金	1,860	0.0	商 工 費	142,848	3.6
環境性能割交付金	1,300	0.0	土 木 費	494,847	12.3
地方特例交付金	120	0.0	消 防 費	40,269	1.0
地方交付税	2,380,000	59.2			
交通安全対策			教 育 費	185,340	4.6
特別交付金	1	0.0	災 害 復 旧 費	1,661	0.0
分担金及び負担金	33,624	0.8	公 債 費	462,010	11.5
使用料及び手数料	207,496	5.2	諸 支 出 金	2	0.0
国庫支出金	394,355	9.8	職 員 費	880,617	21.9
道 支 出 金	151,202	3.8	予 備 費	12,292	0.3
財 産 収 入	11,894	0.3			
寄 附 金	5,002	0.1			
繰 入 金	168,343	4.2			
繰 越 金	24,000	0.6			
諸 収 入	202,581	5.0			
市 債	164,000	4.1			
歳 入 合 計	4,020,000	100.0	歳 出 合 計	4,020,000	100.0

特別会計

- ・市営公共下水道特別会計 270,000千円
- ・市営神威岳観光特別会計 8,000千円
- ・国民健康保険特別会計 103,000千円
- ・後期高齢者医療特別会計 86,000千円

市有財産（平成30年度決算）

土 地	7,297,790.78m ²
建 物	141,572.66m ²
山 林	4,148,730.84m ²
有価証券	12,149千円
出 資	827,207千円
財政調整基金	640,000千円
減債基金	220,001千円
その他特定目的基金	2,308,092千円
北海道市町村備荒資金組合	
積立金	85,337千円

病院事業会計

平成31年度当初予算

(単位：千円)

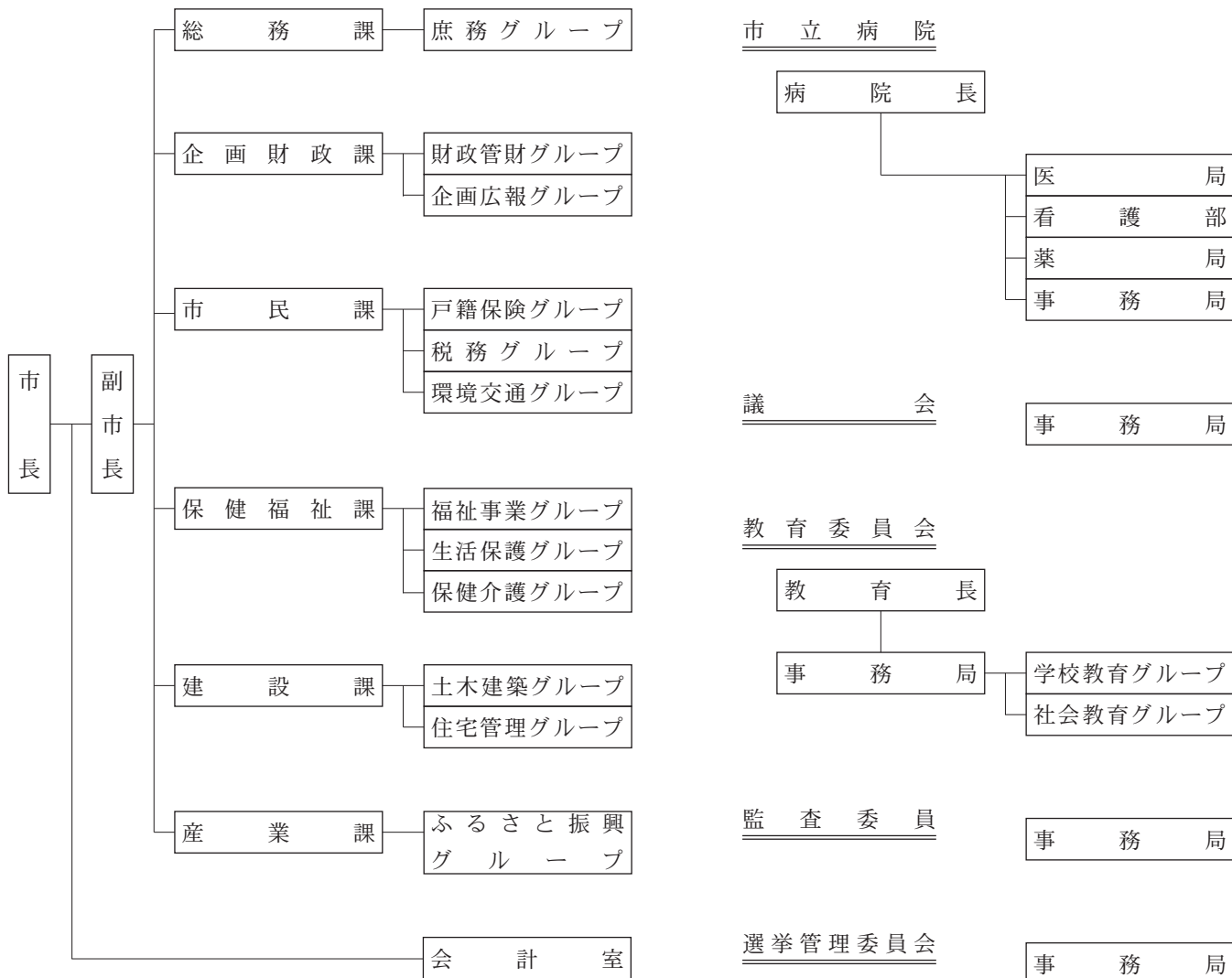
区分	収 入	支 出		
収 益 的	入 院 収 益	303,655	給 与 費	363,924
	外 来 収 益	69,796	材 料 費	60,015
	そ の 他 医 業 収 益	34,002	経 費	151,607
	医 業 外 収 益	218,348	減 価 償 却 費	56,436
			資 産 減 耗 費	860
			研 究 研 修 費	1,151
		医 業 外 費 用	6,531	
		特 別 損 失	100	
		予 備 費	100	
	計	625,801	計	640,724
区分	収 入	支 出		
資 本 的	企 業 債	4,800	建 設 改 良 費	4,992
	出 資 金	16,530	企 業 債 償 還 金	29,829
	他 会 計 繰 入 金	192		
	計	21,522	計	34,821

◎業務の予定量

病床数	60床
年間患者数	32,136人
内 訳 入院延べ	19,032人
外 来延べ	13,104人
1日平均患者数	106人
内 訳 入院	52人
外 来	54人

行政

行政機構図（平成31年4月1日現在）

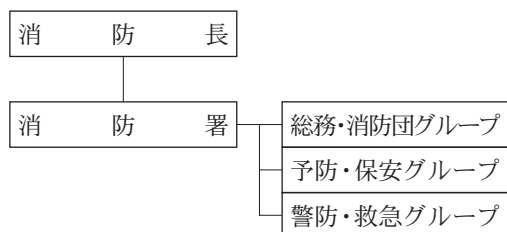


職員数（平成31年4月1日現在）

区 分	職員数	区 分	職員数
総 数	133	消防本部（署）の職員	23
市長部局の職員	95	教育委員会の職員	10
一般会計に属する職員	67	事務局の職員	7
特別会計に属する職員	3	給食センターの職員	0
企業会計に属する職員	25	幼稚園の職員	0
（病院事業職員）		コミュニティセンターの職員	1
議会事務局の職員	2	郷土館の職員	1
監査委員事務局の職員	2	図書館の職員	1
選挙管理委員会の職員	1		

※特別職及び派遣等職員除く

消防本部



議 会

市議会議員

元.5.1現在

議席 番号	役職名	氏 名	所 属 委 員 会
1		能 登 直 樹	行政常任委員会委員・議会運営委員会委員
2		山 崎 瑞 紀	行政常任委員会副委員長・議会運営委員会委員
3		山 川 裕 正	行政常任委員会委員・議会運営委員会副委員長
4	監査委員	下 山 則 義	行政常任委員会委員・議会運営委員会委員
5		谷 秀 紀	行政常任委員会委員長・議会運営委員会委員
6		本 田 加津子	行政常任委員会委員・議会運営委員会委員長
7	副議長	女 鹿 聡	行政常任委員会委員
8	議 長	川 野 敏 夫	

市議会開催の状況

(平成30年)

	回 数	本会議 日 数	会 期 日 数	付 議 件 数						
				議 案	報 告	請 願	陳 情	決 議	意見書	その他
総数	7	18	21	51	9	—	—	—	28	—
定例市議会	4	16	19	48	7	—	—	—	28	—
臨時市議会	2	2	2	3	2	—	—	—	—	—

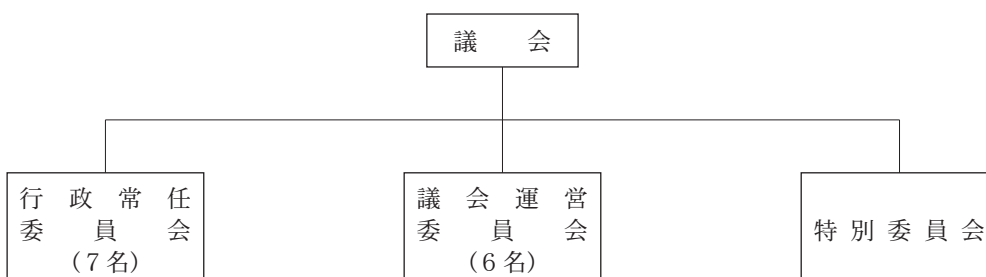
議員数

条 例 定 数	現 在 議 員 数
8	8

党派別構成

公 明 党	立 憲 民 主 党	日 本 共 産 党	無 所 属
1	1	1	5

市議会の構成



※必要の場合、議会の議決により設置

選挙

各種選挙の投票状況

区	分	執行年月日	選挙当日の有権者数	投票者数	投票率(%)
歌志内市長選挙・歌志内市議会議員補欠選挙		昭和47年10月29日	9,847	市長 8,458 議補 8,458	85.89 85.89
衆議院議員総選挙		昭和47年12月10日	10,188	7,669	75.27
参議院議員通常選挙		昭和49年7月7日	9,098	参地 7,414	81.49
歌志内市長選挙		昭和49年11月17日	8,879	7,760	87.40
北海道知事・北海道議会議員選挙		昭和50年4月13日	8,763	知 7,831 道 7,825	89.36 89.30
歌志内市議会議員選挙		昭和50年4月27日	8,693	7,946	91.41
衆議院議員総選挙		昭和51年12月5日	8,393	6,998	83.38
参議院議員通常選挙		昭和52年7月10日	8,330	参地 6,687 参全 6,687	80.28 80.28
歌志内市長選挙		昭和53年10月29日	7,998	6,792	84.92
北海道知事・北海道議会議員選挙		昭和54年4月8日	8,012	知 6,970 道 6,969	86.99 86.98
歌志内市議会議員選挙		昭和54年4月22日	7,964	7,342	92.19
衆議院議員総選挙		昭和54年10月7日	8,046	6,706	83.35
衆議院議員総選挙・参議院全国選出議員選挙		昭和55年6月22日	7,971	衆 6,609 参地 6,606 参全 6,605	82.91 82.88 82.86
歌志内市長選挙		昭和55年10月26日	7,780	6,622	85.12
北海道知事・北海道議会議員選挙		昭和58年4月10日	7,587	知 6,685 道 6,682	88.11 88.07
歌志内市議会議員選挙		昭和58年4月24日	7,598	7,004	92.18
参議院議員通常選挙		昭和58年6月26日	7,729	選 6,025 比 6,025	77.95 77.95
衆議院議員総選挙		昭和58年12月18日	7,706	5,923	76.86
歌志内市長選挙		(昭和59年10月14日)	無投票		
歌志内市議会議員補欠選挙		昭和59年10月14日	7,543	5,342	70.82
衆議院議員総選挙・参議院議員通常選挙		昭和61年7月6日	7,590	衆 6,245 参選 6,245 参比 6,245	82.28 82.28 82.28
北海道知事・北海道議会議員選挙		昭和62年4月12日	7,351	知 6,252 道 6,241	85.05 84.90
歌志内市議会議員選挙		昭和62年4月26日	7,322	6,753	92.23
歌志内市長選挙・歌志内市議会議員補欠選挙		昭和63年10月16日	7,118	市長 6,421 議補 6,420	90.21 90.19
参議院議員通常選挙		平成元年7月23日	7,105	選 6,045 比 6,045	85.08 85.08
衆議院議員総選挙		平成2年2月18日	6,989	5,880	84.13
北海道知事・北海道議会議員選挙		平成3年4月7日	6,672	知 5,658 道 5,653	84.80 84.73
歌志内市議会議員選挙		平成3年4月21日	6,643	6,034	90.83
参議院議員通常選挙		平成4年7月26日	6,520	選 5,009 比 5,008	76.83 76.81

区	分	執行年月日	選挙当日の有権者数	投票者数	投票率(%)
歌志内市長選挙		平成4年10月18日	6,400	5,759	89.98
衆議院議員総選挙		平成5年7月18日	6,371	5,147	80.79
北海道知事・北海道議会議員選挙		平成7年4月9日	5,984	知 道 4,496 4,492	75.13 75.07
歌志内市議会議員選挙		平成7年4月23日	5,944	5,198	87.45
参議院議員通常選挙		平成7年7月23日	6,074	選 比 3,814 3,811	62.79 62.74
歌志内市長選挙		(平成8年10月20日)	無投票		
衆議院議員総選挙		平成8年10月20日	5,634	衆選 衆比 3,854 3,850	68.41 68.34
参議院議員通常選挙		平成10年7月12日	5,473	選 比 3,923 3,927	71.68 71.75
北海道知事・北海道議会議員選挙		平成11年4月11日	5,315	知 道 3,954 3,947	74.39 74.26
歌志内市議会議員選挙		(平成11年4月25日)	無投票		
衆議院議員総選挙		平成12年6月25日	5,298	選 比 3,923 3,921	74.05 73.95
歌志内市長選挙・歌志内市議会議員再選挙		(平成12年10月22日)	無投票		
参議院議員通常選挙		平成13年7月29日	5,251	選 比 3,593 3,594	68.43 68.39
北海道知事・北海道議会議員選挙		平成15年4月13日	4,984	知 道 3,599 3,601	72.21 72.25
歌志内市議会議員選挙		平成15年4月27日	4,962	4,124	83.11
衆議院議員総選挙		平成15年11月9日	5,011	選 比 3,558 3,558	71.00 70.93
参議院議員通常選挙		平成16年7月11日	4,938	選 比 3,507 3,508	71.02 70.97
歌志内市長選挙		(平成16年10月17日)	無投票		
衆議院議員総選挙		平成17年9月11日	4,801	選 比 3,608 3,608	75.15 75.07
北海道知事・北海道議会議員選挙		平成19年4月8日	4,491	知 道 3,266 3,263	72.72 72.66
歌志内市議会議員選挙		平成19年4月22日	4,474	3,659	81.78
参議院議員通常選挙		平成19年7月29日	4,534	選 比 3,154 3,154	69.56 69.56
歌志内市長選挙		(平成20年10月19日)	無投票		
衆議院議員総選挙		平成21年8月30日	4,199	選 比 3,180 3,180	75.73 75.73
参議院議員通常選挙		平成22年7月11日	4,089	選 比 2,803 2,803	68.55 68.55
北海道知事・北海道議会議員選挙		平成23年4月10日	3,915	知 道 2,606 無投票	66.56
歌志内市議会議員選挙		(平成23年4月24日)	無投票		
歌志内市長選挙・歌志内市議会議員補欠選挙		平成24年10月21日	3,731	市長 議補 2,801 2,801	75.07 75.07
衆議院議員総選挙		平成24年12月16日	3,773	選 比 2,532 2,532	67.11 67.11

区	分	執行年月日	選挙当日の有権者数	投票者数	投票率 (%)
参議院議員通常選挙		平成25年7月21日	3,703	選 2,436 比 2,436	65.78 65.78
衆議院議員総選挙		平成26年12月14日	3,529	選 2,218 比 2,214	62.85 62.74
北海道知事・北海道議会議員選挙		平成27年4月12日	3,412	知 2,381 道 2,371	69.78 69.57
歌志内市議会議員選挙		(平成27年4月26日)	無投票		
参議院議員通常選挙		平成28年7月10日	3,346	選 2,261 比 2,260	67.57 67.54
歌志内市長選挙・歌志内市議会議員補欠選挙		(平成28年10月23日)	無投票		
衆議院議員総選挙		平成29年10月22日	3,211	選 2,234 比 2,234	69.57 69.57
北海道知事・北海道議会議員選挙		平成31年4月7日	2,980	知 2,144 道 2,135	71.95 71.67
歌志内市議会議員選挙		(平成31年4月21日)	無投票		
参議院議員通常選挙		令和元年7月21日	3,008	選 1,963 比 1,963	65.26 65.26

主な官公署団体等

名 称	所 在	電 話 番 号	名 称	所 在	電 話 番 号
歌志内市役所	本 町	(代)42-3212	歌志内市デイ・サービスセンター	文 珠	42-6690
東光児童館	本 町	42-3374	社会福祉法人ほく志会	”	42-2468
神威児童センター	神 威	42-3192	歌志内養護老人ホーム 「楽生園」	”	”
歌志内市老人福祉センター	”	42-2161	社会福祉法人北海道光生舎	神 威	42-5331
歌志内市一般廃棄物最終処分場	上 歌	42-2844	特別養護老人ホーム 「しらかば荘」	”	”
砂川地区保健衛生組合	砂川市	53-5353			
歌志内市墓地	歌 神	(代)42-3217			
吉野斎苑	砂川市	52-2321			
道の駅「うたしないチロルの湯」	中 村	42-5566			
歌志内市消防本部	本 町	42-3255			
歌志内市立歌志内小学校	東 光	42-3040			
歌志内市立歌志内中学校	文 珠	42-3057			
歌志内認定こども園「あおぞら」	文 珠	74-5511			
歌志内市学校給食センター	文 珠	42-2251			
歌志内市コミュニティセンター (旧公民館)	本 町	42-3902			
歌志内市立図書館	”	42-6900			
歌志内市民体育館	中 村	42-2120			
歌志内市郷土館「ゆめつむぎ」	本 町	42-3902 (42-2131)			
旧空知炭鉱倶楽部 「こもれびの杜記念館」	”	(代)42-3902			
歌志内市立病院	神 威	(代)42-3185			
赤歌警察署歌志内交番	東 光	42-3227			
赤歌警察署文珠駐在所	文 珠	42-3240			
歌志内郵便局	本 町	42-3260			
神威郵便局	神 威	42-3017			
文珠郵便局	文 珠	42-2914			
歌志内商工会議所	本 町	42-2495			
歌志内中小企業相談所	”	42-2495			
連合北海道歌志内地区連合会	”	42-2821			
歌志内市社会福祉協議会	”	42-2328			
歌志内市シルバーセンター	神 威	42-6328			
歌志内消費者協会	本 町	42-2543			
北門信用金庫歌志内支店	本 町	(代)42-3111			
うたしないチロルの湯	中 村	42-5588			
スポーツアリーナ「アリーナチロル」	”	”			
社会福祉法人北海道光生舎 救護施設「親愛の家」	文 珠	42-2673			

市勢要覧 うたしない資料編〈令和元年〉

発行 歌志内市

〒073-0492 北海道歌志内市字本町5番地

電話 (代)0125-42-3212

ホームページ <http://www.city.utashinaihokkaido.jp/>

編集 企画財政課企画広報グループ